



認知症地域支援推進員から

認知症地域支援推進員は、認知症の方ができる限り住み慣れた環境で暮らし続けることができるように、認知症の人やそのご家族への支援や相談などを行う人のことです。

新見市は、現在2名の認知症地域支援推進員を設置しています。



難波です

「認知症が心配・・・」

「家族が認知症でどうしたらいいか悩んでいる・・・」

一人で抱え込まず、ぜひ一度、認知症地域支援推進員にご相談ください！

川上です

キッズ

認知症サポーター続々誕生！

認知症サポーターは、認知症について正しく理解し、認知症の当事者や家族を温かい目で見守る応援者です。市内では今までに延べ5,000人を超える方が講座を受講しています。

令和元年から新たな取組として、小学生を対象に講座を始めました。キッズサポーター養成として小学4年生を対象に行い、令和4年度までに市内10校の学校で延べ200人を超える児童に講座を開催しました。

講座を開催すると、認知症という言葉を知っている児童も多く、「忘れる病気」という認識があるようです。学びを深めていくと「困っている人がいたら、大丈夫ですかと声をかけてあげたい」「迷子になっていたら、交番まで連れて行ってあげる」といった心温まる発言もありました。



新見市内のオレンジカフェ

天候や、新型コロナウイルス感染症の状況等により、急遽中止・変更となる場合があります。参加される際は、各カフェにお問合せください。

ほっとカフェ
ぼえむ

【開催予定】

日時：3月(日付未定)10:00~

会場：正田公民館

参加費：100円

【問い合わせ】グループホーム花みずき(高尾) ☎71-3030

ピオーラ
カフェ

【開催日時】

日時：奇数月第4水曜 13:30~

会場：新見市地域福祉センター

参加費：200円

【問い合わせ】新見市社会福祉協議会(金谷) ☎72-7316

カフェ
きらめき

【開催日時】

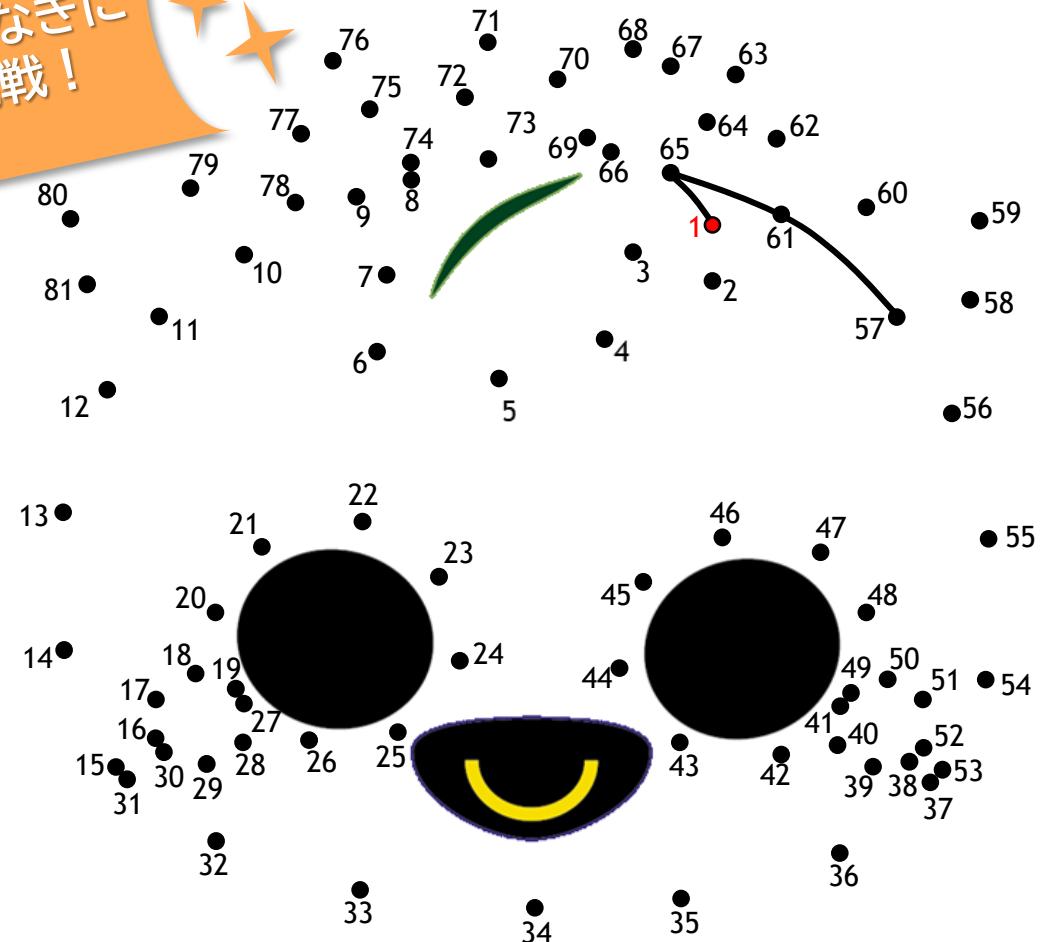
日時：毎月第1水曜 13:30~

会場：きらめき広場哲西

参加費：200円

【問い合わせ】NPOきらめき広場(哲西町矢田) ☎94-2143

点つなぎに
挑戦！



市内のカフェの様子

体操や、レクリエーション、楽しいおしゃべりなどであっという間に時間が過ぎていきます。



カフェ きらめき



竿で釣った番号で景品ゲット♪



大学生と楽しいレクリエーション！



ピオーラ カフェ



体操やおしゃべりで交流

ほっとカフェ ぽえむ



私たちができること

R4.9.26 認知症研修会

認知症が疑われる人に何が出来ますか

～事例を介して考えましょう～

令和4年9月、アルツハイマー月間に合わせ、市役所南庁舎で一般の方を対象に研修会を行いました。研修会では認知症専門医・サポート医から講話を聴き、参加者同士の意見交換会を行いました。
以下に、終了後のアンケートにあった感想を一部ご紹介します。



地域で色々活動していますが、すべてに言えることは、「1人で抱え込まないこと」

認知症なら専門職につなぐ等しながら継続的に見守ることが大事なと思います。

自分も高齢者なので予防に役立てたいと勉強にきました。専門の方の話を聞き今後参考に予防を心がけていきたいと思えます。

認知症の家族が困っていたら、まずしっかり話を聞いてあげることが大切で、見守りをしてあげたいと思いました。

家族・地域で見守って住みよい町づくり、地域づくりをしています。

研修会に参加するたびに勉強になり、認知症の理解をする気持ちが強くなります。自分ができることを少しでも心がけていきたいと思えます。



可能なら研修会を土曜日等に実施し、若年層の参加も増強すればこれに勝る喜びはないだろう。

今回の研修会には、認知症の当事者、介護者、地域のボランティア、介護の経験者など様々な方が参加されました。参加者の皆さんは、具体的な対応について学びを深め、どんなことが自分にもできるか考える機会となったようでした。